

# 木 星

夏のプラネタリウム「アストロノート 宇宙飛行士」の話題

## 木星を見よう

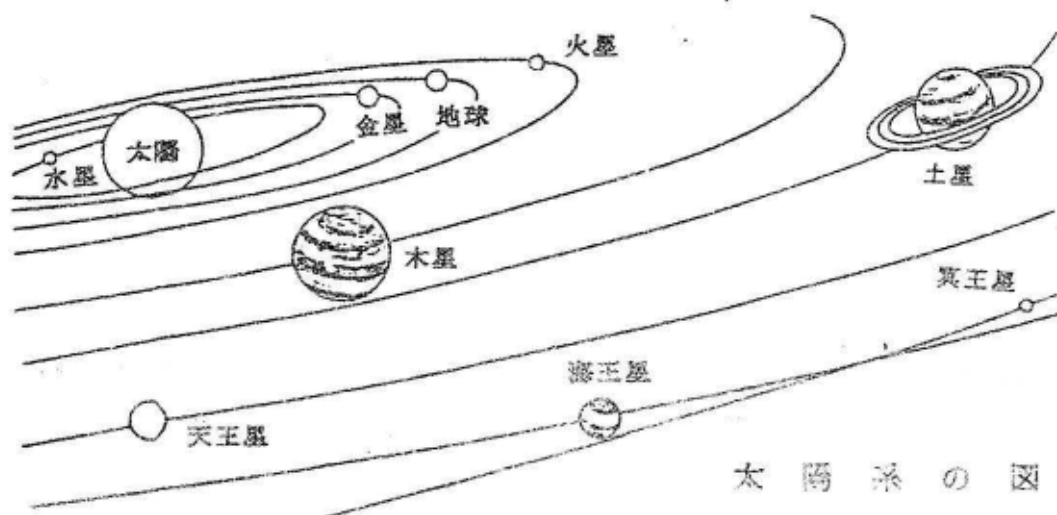
7月17日から22日にかけて彗星が衝突するというので、話題を集めている星が木星です。今年の7月や8月頃の夕方、南から西の空にかけて他の星に比べて特に明るく輝いている星があります。よく観察すると、他の星と違ってまだたいていません。この星が木星です。

## 木星とは

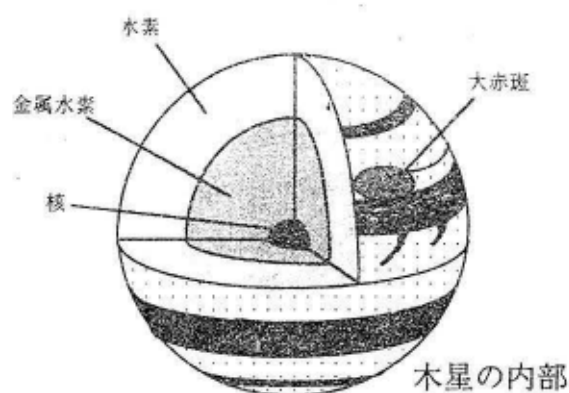
木星は惑星、つまり太陽のまわりをまわる星の一つです。惑星は地球を含めて9つあります。太陽から近い順に水星、金星、地球、火星、木星、土星、天王星、海王星、冥王星（頭文字をとってスイ、キン、チ、カ、モク、ド、テン、カイ、メイと覚える）と並んでいます。木星は、その中で最も大きい惑星で、その直径は地球の約11倍もあります。

太陽からの距離は8億km弱。地球と太陽の距離は約1.5億kmですから、その5倍もあります。そのため、太陽からの光はあまり届かず、温められないので、表面の温度はマイナス150度程度です。大変寒い世界ですね。

1日の長さは約10時間で、地球の半分以下です。1日の長さは惑星が1回転（自転）するのに必要な時間ですので、木星が大変速く回転していることを表しています。



同じ惑星でも、地球とずいぶん違いますね。でも、最も大きな違いは、木星表面には堅い地面がないということです。木星は主に水素ガスからできていて、地球と違って、陸地も海もありません。木星を望遠鏡でながめると、縞模様が見えますが、これは木星のガス



木星の内部

スのようすを見ていることになります。

木星には大赤斑だいせきはんと呼ばれる模様があります。その直径は地球が2個並ぶほどの大きな模様です。ただ、現在はあまり鮮明ではありません。

### 木星の衛星

縞模様の他に、木星を望遠鏡でながめて気づくのは、木星のまわりに4つの星が見えることです。これは木星のまわりを回る星（衛星）で、地球で言えば、月にあたります。この4つの衛星は木星に初めて望遠鏡を向けたガリレオが発見したので、ガリレオ衛星と呼ばれています。本当は木星には16個の衛星がありますが、他の衛星は大変小さく、小さな望遠鏡では見えません。

ガリレオ衛星の中で変わった衛星は、木星に最も近い衛星のイオです。イオでは火山が活発に活動しています。表面は火山から噴き出された硫い黄でおおわれた、荒涼こうりょうとした世界です。

\* \* \* \*

木星は同じ惑星といっても、地球とはずいぶん違った世界のようなのです。このように、宇宙には地球の常識では考えられないことが多くあるようです。（渡辺誠）



## 富山市科学文化センター

〒939 富山市西中野町1-8-31

TEL (0764) 91-2123 (代表)

平成6年7月10日